

デジタル音声目覚まし時計 取扱説明書

取扱説明書番号 D049-ZXXZ

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元 **リズム時計工業株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

(Y0907)

安全にお使いいただくために(はじめにお読みください)

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。



この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



この表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■誤飲による事故防止について



小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。



分解したり改造しないでください。故障の原因になります。



本製品は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

液晶表示板について



表示部が破損して液晶が手などについた場合は、石鹸でよく洗い流してください。口や目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。

■使用場所について



下記のような場所では使わないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所や暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下のところでは、プラスチックが劣化したり、電池の性能が低下することがあります。
- 浴室など湿気が多いところ。
- ほこりが多く発生するところ。
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。
- 軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

おもな製品仕様

使用温度範囲	-10～50℃ (液晶表示可読温度範囲0～40℃)	アラーム精度	表示時刻に対して ±0秒
時間精度	平均月差 ±30秒 (常温中)	アラーム機能	アラーム音：音声合成 スヌーズ機能 (止めてもまた鳴る) オートストップ (自動鳴り止め機能)
ソーラー電源	光発電：ハロの耳の動き専用	モニター機能	アラーム音の試聴
使用電池	時計用：単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 2個	カレンダー	2000～2099年まで対応
電池寿命	約1年 1日にアラームを30秒鳴らし照明を3秒使用したとき	照明	明ライトボタンを押すと約3秒間表示パネルを照明
表示	時刻：午前/午後表示付 12時間制 カレンダー：日付、曜日		

※液晶はその特性上、0℃以下になると表示反応が遅くなったり、表示が薄くなる場合があります。40℃以上になると表示が濃くなったり、ムラに見えることがあります。

※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。

※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品				
単3形マンガン乾電池	2個	取扱説明書	本書	保証書 1枚

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。つぎの記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路など)は製造打ち切り後、3年を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース類)の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。

お問い合わせに際しては、製品番号(型番)「8RDA42」をお伝えください。

お問い合わせ先 お客様相談室 0120-557-005

(フリーダイヤル)

受付時間 9:00～17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

電池のご注意 (電池の正しい使い方)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 幼児の手が届かないところに置く。

電池の種類について

- 本製品は電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。③ **アルカリとマンガン乾電池の混在使用は液もれの原因となりますのでおやめください。**
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。(例：Panasonic オキシライド乾電池)

取り扱いについて

電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、つぎのことをお守りください。



- 電池に傷をつけたり、分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 時計を使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。

液もれが起きてしまったとき



電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。



もれた液に直接触れないでください。特にアルカリ乾電池には注意してください。ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。
- 買い置きを電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池の廃棄

- お住まいの地区自治体の指定にしたがってください。



火に入れると破裂の原因となり危険です。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

時計の廃棄

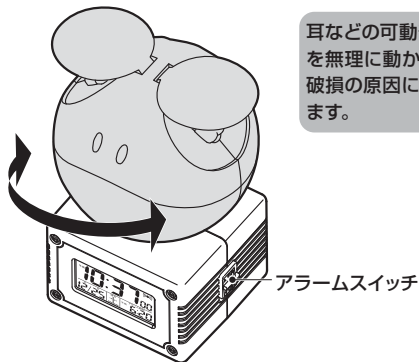
- お住まいの地区自治体の指定にしたがってください。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

1. 電池を入れて時刻を合わせる

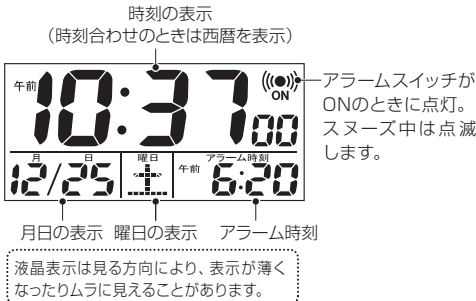
図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

- 耳がバタバタ動きます
後頭部にあるソーラーセルに光が当たり発電しているときに動きます。光が弱く、発電量が少ないと止まります。

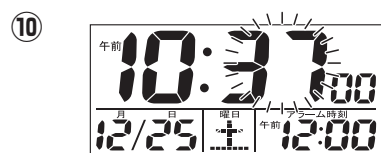
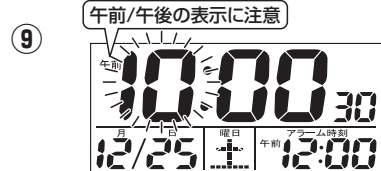
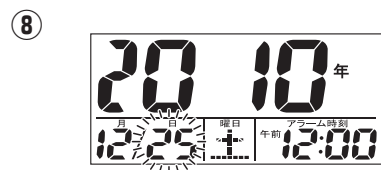
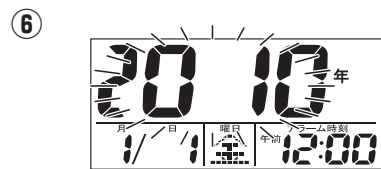
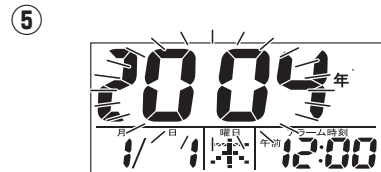
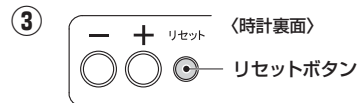
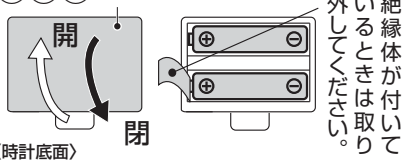


- ハロを右に90度、左に90度回すことができます。

〈表示パネル〉



- ①②④ 電池ぶた



電池を入れる

- ① 底部の電池ぶたを取り外す
- ② 電池ホルダーの⊕⊖に合せて、単3形マンガン乾電池を2個入れる
- ③ リセットボタンを押す
電池を入れた後は、誤作動を防ぐために、ボールペンなどの先で必ず押してください。
- ④ 電池ぶたを取り付ける

時刻を合わせる

- ⑤ 時刻合わせボタンを「年」が点滅するまで約2秒間押し続ける
- ⑥ 「年」を+または-ボタンで設定
時刻合わせボタンを押す → 「月」が点滅
- ⑦ 「月」を+または-ボタンで設定
時刻合わせボタンを押す → 「日」が点滅
- ⑧ 「日」を+または-ボタンで設定
時刻合わせボタンを押す → 「時」が点滅
※曜日は自動的に設定されます。
- ⑨ 「時」を+または-ボタンで設定
時刻合わせボタンを押す → 「分」が点滅
- ⑩ 「分」を+または-ボタンで設定
※「秒」は「分」を設定しているときに、+または-ボタンを押すたびに「00」になります。
- ⑪ 時刻合わせボタンを押して設定を終わる

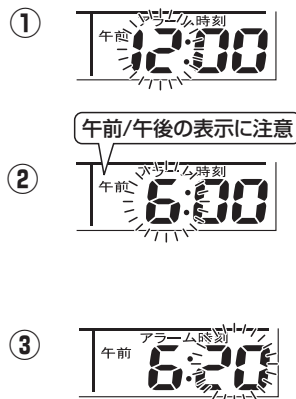
ご注意

- 時刻を設定しているとき、30秒間操作をしないと、表示している時刻に設定します。
- 時刻設定中のスイッチおよびボタン操作について
 - アラームスイッチを操作しても確認音はしません。
 - スヌーズボタンを押すと約3秒間照明します。
 - アラーム合わせボタンおよびモニターボタンは機能しません。
- カレンダーは、2000年から2099年まで設定できます。

2. アラーム機能の使い方

アラーム時刻の合わせ方

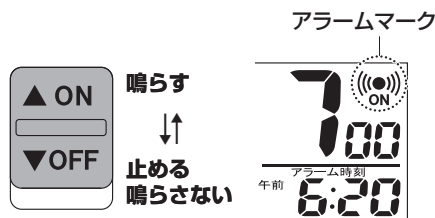
操作例 アラーム時刻を午前6時20分に合わせる。



- ① アラーム合わせボタンを「時」が点滅するまで約2秒間押し続ける
- ② 「時」を+または-ボタンで設定
アラーム合わせボタンを押す → 「分」が点滅
- ③ 「分」を+または-ボタンで設定
アラーム合わせボタンを押す → 設定終了

- アラーム時刻を設定しているとき、30秒間操作をしないと、表示されているアラーム時刻に設定されて終了します。

アラームのON/OFF設定



アラームスイッチ

アラームオートストップ機能.....(自動鳴り止め)

鳴っているアラームを放置すると約2分間で終了します。

スヌーズ機能.....(止めてもまた鳴る)

アラームが鳴っているときに、スヌーズボタンを押すと、アラームマーク(●)が点滅して約5分間アラームが停止します。この操作は7回まで繰り返すことができます。8回目にスヌーズボタンを押すとアラームは停止し、アラームマーク(●)は点灯表示になります。

アラームご使用上の注意

アラームマーク(●)が点灯しているときは、アラームスイッチがOFFにされるまで毎日アラームが鳴ります。

アラーム音の試聴

モニターボタンを押すと、アラーム音を試聴することができます。

- アラーム音を止めるには、
 - アラームスイッチをONまたはOFFにする。
 - モニターボタンを押す。
- スヌーズボタンを押す。
止める操作をすると、合成音でお知らせします。

○止める操作をしなかった場合、約2分鳴り続けた後に自動的に止まります。

※「時刻」および「アラーム時刻」を合せているときは、モニターボタンは機能しません。

音の種類について

アラームスイッチをONにしたとき	→ 「サンキュー アムロ」
アラーム音	→ 「アムロ イング! アムロ イング! コウゲキ! コウゲキ! コウゲキ!」
アラームが鳴っているときにスヌーズボタンを押した	→ 「モウモウモウ! ヤーネー!」
アラームが鳴っているときにアラームスイッチをOFF	→ 「アムロ! イクノカ? アムロ!」

※アラームの音量は調節できません。

照明機能

スヌーズボタンは、ライトボタンを兼ねています。ボタンを押すと約3秒間表示パネルを照明します。

- 明るいところでは、照明の効果は確認できません。
- 照明しているときは、時計正面より斜め上方より見てください。

電池の交換について 早めに交換して液もれを防ぎましょう



電池からの液もれにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液もれや発熱、破裂を防ぐために、つぎのことをお守りください。

- 液晶表示が薄くなったり、アラーム音が鳴らなくなったときは、すべて新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
- 古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリ乾電池を混ぜて使用しない。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 電池の⊕⊖を逆に入れない。

静電気による誤作動について

静電気の影響により、表示やアラームが正常に機能しなくなることがあります。このようなときには、リセットボタンを押して、現在時刻とアラーム時刻を設定し直してください。